

論点の単純化と分類による過去問分析!

この講座が含まれるパック (選択制)

論文直前
フルバック

論文直前
レギュラーパック

論文直前
ライトバック

論文過去問分析講座

[縦断分類編] [再現答案分析編]

MB24252

論文過去問分析講座

[縦断分類編] [再現答案分析編]

受講生価格

MB24252

回数

全 **6** 回
■縦断分類編 4回
■再現答案分析編 2回

タイムテーブル

前半講義 85分
後半講義 85分

使用教材 (受講料込)

論文過去問分析講座 [縦断分類編] テキスト
・答案構成分析版
・全文掲載版
論文過去問分析講座 [再現答案分析編] テキスト
*使用教材は、スケジュールの通り発送いたします。Web 上でご覧いただけますので予めご了承ください。また、講義内で発生した「秘密」に關しましては発送はございません。PDF化したデータを OnlineStudy SP 上でご覧ください。

担当講師



宮口 聡
LEC 専任講師



納富 美和
LEC 専任講師

*担当講師は、宮口講師・納富講師から1講師をご選択ください。

講座の概要

[縦断分類編]

論文試験問題では、幅広い知識を問う必要があるため、どうしても事案が絡み合った複雑な問題になりがちです。したがって、必然的に過去の試験問題との類題の比較は困難であり、そもそも類題であること自体に気づかない場合すらあります。

そこで本講座では、過去7年分の本試験問題を基に、
①小問ごとに『問題を分解』
②趣旨規定・権利化前後といった『場面分け』
③それぞれの『場面ごとの論点分類』
を行い、出題論点を徹底的に分析し、紐解いていきます。

これらの分析により、本試験における近年の出題傾向を実感として理解することができます。

また、試験問題を分解するメリットは、試験傾向の分析だけにとどまりません。本講座では、本試験問題の各設問・小問を、全て「独立の小問」として解答できるように書き直しています。さらに、全ての設問について、要約した問題文「設問骨子」を併記しています。これにより、通勤・通学等の隙間時間でも論文過去問の演習が可能となり、過去に出題された論点を短期間で網羅することが可能となります。

本講座により、論文試験問題に対する最新の知見を身につけ、試験傾向に密着した学習を進めるための指針としてください。

[再現答案分析編]

本講座は、受験生の作成した再現答案を読み込みつつ、本試験で評価されるポイントを解説し、合格答案の具体的なイメージを構築する講座です。

論文に何を書くのか、またそれをどのように表現するのか、という点はテキストや他の講義により身につけることができますが、「何を書かないか」、すなわちギリギリの状況下で、記載についてどのような取捨選択をするのか、という点は青本にも基本書にも載っていません。

そこで LEC は、論文本試験を実際に受験され得点評価を受けた受験生の答案を収集し、その答案の中から法域ごと優秀答案一点と当落線上の答案二点を抽出しました。これらの再現答案を読み込むことで、「合格答案の具体的なイメージ」を掴み、論文を「どこまで書くのか」についてのボーダーラインを体感いただけます。

従来は合格者の感覚的な感想や受験指導者の個人的なノウハウに頼るしかなかったこの判断基準を、「視覚化」した形で受験生の皆様にご提供します。

合格者の声



論文直前前期に重要な論点が整理できた!

「縦断分類編」は過去問を小問ごとに小分けにして解説している講座で、論文直前期に重要な論点が整理できて良かったです。また、「再現答案分析編」からは、点数が取れる書き方や書いてしまうと心が悪くなってしまふこと等、本番で気をつけるべきことが分かりました。再現答案の中には合格点に届いていても間違った記載があるような答案もあり、完璧な記載が出来なくても合格点に到達することが分かり、本番前に安心感を得ることが出来ました。



この講座を受講してから論文の点数が飛躍的に伸びました!

特に良かったのは、過去問の再現答案とその得点を、各問題3つずつ並べて解説する再現答案分析編です。どんな答案が高得点を取れるのか、得点のポイントはどこなのかを並べて解説してもらうことでとてもよくなりました。それ以降は一番点数の高かった答案を真似するようなイメージで書くように気をつけました。この講座を受講してから論文の点数が飛躍的に伸び、それまで下から数えたほうが良かったのが一気に合格圏内に入るようになりました。



具体的な合格答案のイメージを高めることができました!

論文過去問分析講座では、昨年と一昨年と実際に本試験を受験された方の本試験再現答案と点数を見る事ができ、それを見ながらどこで加点されたのか、どこで減点されたのかを逐一確認することが出来ます。実際の受験者の答案は見ていて本当に興味深く、自分が書く事ができる具体的な合格答案のイメージを高められました。実際の合格水準にある答案のレベルや論文対策の方向性を固める事ができ、取って良かった講座だと思います。



この講座で自分の苦手分野や足りない部分を克服できました!

「縦断分類編」では、バリエーションに強くなるようにもなっているため、特に、自分が苦手とすることができ、理解不足の箇所を重点的に勉強することができました。近年の試験の出題傾向もつかめ、苦手な分野を効果よく克服することもできる講座でした。また、「再現答案分析編」で受験生の合格答案を学ぶことで、合格している答案(自分の答案との差を知る)が自分には足りないかを把握するきっかけができて、そのギャップを埋めるような答案を作成する学習ができてきたと考えます。

スケジュール

編	回数	Web 動画・音声配信日	教材発送日
縦断分類編	1	24/3/21 (木)	24/3/21 (木)
	2		
	3		
	4		
再現答案分析編	1	4/18 (木)	4/18 (木)
	2		

※開講日: 2024/7/31 (水)

受講料 (税込価格)

受講形態	回数	受講生価格	一般価格	大学生・書籍部価格	代理店書店価格	講座コード
通信 Web+音声 DL	6	36,000 円	72,000 円	68,400 円	70,560 円	MB24252

*受講生価格とは、2024 年向けの、論文直前(1回)、別注者コース、LSE スペシャル、LSE をお申込みの方が、本講座を申込みの場合の特別価格となります。

*大学生コースとは別売のオンラインプラットフォームが一部含まれます。1年合格パッケージコース、1年合格パッケージコース(短期)、2年合格パッケージコース(短期)は別売の講座です。

*オンラインショップからの追加申込みの場合は特別価格専用のオンラインショップよりお申込みいただけます。既述の頁には My ページの最新情報に順次掲載されますのでご確認ください。

■一般価格とは、LEC 本校・LEC 提携校・LEC 通信事業本部・LEC オンラインショップにてお申込みされる場合の受付価格です。

■大学生・書籍部価格とは、LEC と代理店提携している大学の書店、購買会、書店にてお申込みされる場合の受付価格です。

■代印価格とは、LEC と代印提携を結んでいる、一部書店(大学の書店を除く)にてお申込みされる場合の受付価格です。

■上記大学生・書籍部価格、代印価格を適用する場合は、必ずお申し込み時に代印希望の旨をご入力ください。

■教材発送日は、LEC から宅配便で教材を引き出す日です。配送方法によっては到着まで数日かかる場合がございます。予めご了承ください。

■印刷部や代印希望の場合、お申し込みが受付終了後1週間以内にご入金ください。印刷部や代印希望からキャンセルはできません。

【備考・商品について】

1. LEC 申込規定書 3 巻【印刷・送金等】(https://www.lec.jp/keizai/answer.html) に従ってください。

2. 送料はお客様のご負担です。別途送料、郵送料はお客様が負担いたしますのでご注意ください。

3. 返品は送料がかかります。お客様負担となります。その他、教習クレジット手数料、ポイントの積算等の詳細につきましては、お申込前に必ず LEC 申込規定書 3 巻【印刷・送金等】をご参照ください。